

東北電力とユアテックから善意 街路灯 5 基を町に寄贈する

東北電力(株)宮古営業所と(株)ユアテック宮古営業所から、町に街路灯 5 基が贈られました。贈呈式は 1 月 16 日に町長室で行われ、東北電力(株)宮古営業所の外館 忠 一所長と(株)ユアテック宮古営業所の藤森正男所長が出席。外館所長が目録を読み上げ、沼崎喜一町長に手渡しました。これに対し沼崎町長は「毎年のようにお心遣いいただき、ありがとうございます。交通安全向上のため、活用させていただきます」とお礼を述べました。今回贈られた街路灯は、山田高への通学路になっている町道織笠外山線へ 3 月中に設置される予定となっています。



入賞を喜ぶ鳥居由里恵さん（丸写真）／年賀状になった鳥居さんの作品



日本オランダ年年賀状コンテスト 山田中の鳥居さんが優秀賞

「2009 年年賀状コンテスト」で山田中 2 年の鳥居由里恵さんの作品が優秀賞に選ばれました。これは日本とオランダの友好関係を祝う「日本オランダ年 2008-2009」事業の一環として在日オランダ大使館などが主催したもので、同コンテストには全国から 328 点が応募。鳥居さんはオランダの風車と干支の牛を色あざやかに描き、見事年賀状部門で優秀作品に選ばれました。鳥居さんの作品は、在日オランダ大使館の年賀状として実際に使用されたとのこと。鳥居さんは「優秀賞に選ばれてびっくりしました。少し照れくさいですが、年賀状として使ってもらえてうれしいです」と話していました。

都道府県対抗バスケ大会 山田中 2 人が選抜メンバーに

山田中の吉田翔夢君 = 写真右 = と大手悠貴君（いずれも 2 年）が、第 22 回都道府県対抗バスケットボール大会の県選抜チームメンバーに選ばれました。本町生徒が県選抜チームに選ばれたのは初めてのことで、関係者も喜びに沸いています。大会は 3 月 28 日から東京都などを会場に行われ、本県チームは長崎県、埼玉県と予選リーグで対戦し、勝者が決勝トーナメントへと駒を進めます。吉田君は「自分ができる精一杯のプレーをしてチームに貢献したい」大手君は「全国で通用するプレーを目指し、リバウンドを取れるよう頑張りたい」と抱負を話してくれました。さらに 2 人は、U-15（15 歳以下）の東北ブロックエンデバー（強化練習会）のメンバーにも選ばれており、今後の活躍が大いに期待されます。





今月の題字

佐藤優香ちゃん
(荒川小3年)

町のわたい

織笠 沼崎キミヨさんが100歳に 健やかに迎えた長寿を祝う

織笠の沼崎キミヨさん（明治42年生まれ）が1月27日で満100歳の誕生日を迎えました。同日、沼崎喜一町長が自宅を訪問し「これからも元気で長生きしてください」と長寿祝い金を手渡しました。これまで大きな病気をしたことがなく、年齢を感じさせないほどつややかな顔色の沼崎さん。健康の秘けつは3度の食事を好き嫌いなく召し上がることだそうです。お祝いに訪れたご親族に囲まれ「ありがたいことです」と長寿を喜び合っていました。



町の緊急雇用対策

3月末までに述べ30人雇用

世界不況による企業の業績悪化で職を失った方を支援するため、町では緊急雇用対策として短期間の臨時職員を募集しました。その結果、第1次募集では10人の採用枠に対し10人の応募があり、このうち募集条件に合った8人を採用。1月13日には作業開始式が行われ、沼崎喜一町長から一人一人に名札と作業用軍手が手渡されました。採用された8人は、この日から船越家族旅行村内の樹木せん定や町内の不法投棄ごみ回収作業などに取り組み、汗を流していました。町では、今後2次・3次募集を行い、3月末までに述べ30人を雇用する予定です。

長崎の深田さんが献血100回 日赤から金色有功章贈られる

長崎の深田房美雄さん(41)が献血回数100回を達成し、日本赤十字社から金色有功章が贈られました。伝達式は1月18日に役場町長室で行われ、日赤県支部山田支会長を務める沼崎喜一町長から記念品が手渡されました。21歳から献血を始めた深田さんは「献血は自分の健康度合いを知るバロメーターにもなるので、できるだけやるようにしていました。これからも献血を続け、200回を目指したいですね」と話していました。

